

平成 30 年 12 月 27 日（木）
 津島市総務部財政課（山本、平野）
 電話番号 0567-55-9616（ダイヤルイン）
 津島市市長公室企画政策課（佐藤、横井）
 電話番号 0567-55-9465（ダイヤルイン）

津島市公共施設等適正配置計画を策定しました 「学校を核とした適正配置」 ～集約化を機能の充実につなげます～

少子高齢化の進展など厳しい財政状況が見込まれる中、多くの公共施設等が更新時期を迎え、今後すべての施設をこれまでと同じように維持していくことは困難な状況となっています。

こうした課題に対応するため、市では、平成29年3月に総量の縮減など公共施設等の全体方針となる「津島市公共施設等総合管理計画」を策定し、今回、個々の施設の配置方針等を取りまとめた「津島市公共施設等適正配置計画」を策定しました。

この計画は、事前説明会・意見広聴会等において市民の皆さんからご意見をいただき、津島市行政改革有識者会議からの答申をふまえ、策定したものです。

1 基本的事項

(1) 対象施設

市が保有する一般会計に属する公共施設等のうち、道路や橋梁等のインフラ施設を除く「公共建築物」81施設

(2) 計画期間

2019年度から2056年度とし、以下の通り3期に区分します。

短期：2019～2028年度 中期：2029～2038年度 長期：2039～2056年度

2 適正配置等の考え方

施設の集約化等により、維持する施設の費用の確保と持続可能な市政運営を実現することを前提に、「学校を核とした適正配置」を進めることを基本的な考え方としています。

学校の余裕教室を活用し、コミュニティ施設やこどもの家の集約化を検討する等、地域主体の協働のまちづくりにつなげることを目指します。

また、他の施設は、市の特性である「コンパクトな市域」をふまえ、学校も視野に入れつつ、市域全体の中で組合せを検討し、集約化を進めることとします。

3 各施設の方向性

集約化等により全体規模を縮小、維持する施設は長寿命化し集約化先としての活用を検討します（集約化26施設 譲渡10施設 廃止4施設 維持・更新41施設）。

4 今後の進め方

この計画は各施設の方針を共有し、市民の皆さんと共に考え進めていくものです。利用者や関係者等と十分に話し合い、合意形成を図りながら適正配置を進めていきます。

津島市公共施設等適正配置計画の策定経過について

1 事前説明会・意見広聴会及び意見募集の結果について

(1) 事前説明会

日 時	場 所	参加人数
平成30年10月13日(土) 午前10時～11時30分	生涯学習センター第6会議室	16人
平成30年10月14日(日) 午後2時～3時30分	図書館大集会室	25人
平成30年10月15日(月) 午後7時～8時30分	神島田公民館大集会室	25人
計		66人

(2) 意見広聴会

日 時	場 所	参加人数	発表者人数
平成30年10月20日(土) 午後2時～4時	文化会館視聴覚室	30人	7人
平成30年10月21日(日) 午後2時～4時	生涯学習センター小ホール	13人	1人
計		43人	8人

有識者会議委員がコーディネーター、コメンテーターとして参加

(3) 意見募集

募集期間 平成30年10月15日(月)～11月2日(金)
意見提出 13人14件

(4) 意見広聴会及び意見募集によせられた意見

延21人22件 75項目

2 有識者会議の開催状況

(1) 審議経過

平成30年10月5日(金) 諮問
平成30年11月13日(火) 計画(修正案)の検討
平成30年11月28日(水) 答申書(案)の検討

(2) 答申書手交式

平成30年11月28日(水)
答申書(写)
津島市公共施設等適正配置計画(最終案)